

第2回災害対策本部会議議事録

日時：平成23年3月11日（金）23：00～23：55

- 対策班長：桜川市から順次物資の支給を開始する。
- 知事：間に合うのか？
- 対策班長：大丈夫。
- 生活衛生課：停電で断水をしているため、通電後、漏水するおそれあり。給水車18台、タンク148台用意がある。横浜市を通して手配中である。
- 政策審議監：記者会見対応を進める。
- 総務部長：既定経費で無理な場合には、補正予算をさらに補正する。
- 企画部長：交通機関の状況を確認する。
- 生活環境部長：水族館被害なし。災害物資の協定があるので、必要に応じて要請を行っていく。原子力施設については引き続き確認する。
- 保健福祉部長：災害備蓄の確認をする。保育所では渋滞などで子どもを迎えにいけない人が多くいる。
- 商工労働部：中小企業の相談窓口を設置する。ガス、採石場等の被害状況を確認する。北茨城市の六角堂が流されたという情報がある。勤労者には貸付制度の周知を行う。
- 農林水産部長：土地改良施設、温室などの被害状況を確認する。
- 土木部長：国土交通省のテックフォースが技術的支援を実施可能か否かを確認するため、明日午前8時に来庁する予定。応急危険度判定士は手配済みである。
- 病院事業管理者：中央病院の本館は安全性が確認できないため、患者をがんセンターに移送した。こども病院は問題ない。友部病院及びこども病院については、救急受入可能であるが、十分な対応は難しいと考えられる。中央病院は受け入れ困難。
- 教育長：今日20時現在、12人の職員及び生徒が負傷している模様。保護者からは学校側に毛布や布団の要請がある。六角堂については確認できていないため、明日、明るくなってから確認を行う。明日の午前中までに全ての施設の被害状況をまとめるが、明日は全て休館する。レイクビューは土日休業の予定。
- 警察本部長：地震関連の死者は3名と把握している。明るくなってから津波被害の確認、行方不明者の捜索が本格的に始まる。信号が止まっている道路もあるので、交通規制を行いつつ、緊急道路を確保していく。高速道路は全線通行不可となっているが、北関東道については、緊急車両のみ通行可能。パトカーは防犯パトロールを実施中。官邸からの要請により福島県の実発周辺住民が避難するための民間バスの先導を手配した。
- 知事：福島は何人？
- 警察本部長：確認する。
- 知事：六角堂はどうなっている？

- 教育長：明るくならないとわからない。
- 知事：テックフォースってなんだ？
- 土木部長：国土交通省による緊急災害対策派遣隊のことである。
- 知事：緊急援助隊はどうなっている？
- 危機管理室長：26消防本部に確認したが、不要とのこと。埼玉まで来てしまったが、引き返していただいた。
- 知事：桜川市の死者は確認した？
- 情報班長：心疾患で死亡ということなので、地震との因果関係が不明である。
- 知事：4人は間違いないな。その他に常総と桜川と。あと北茨城で3人だったな。
- 保健福祉部長：北茨城市立病院から3名死亡という連絡が入った。内訳は溺死1、ショック死1、その他1である。また、在宅酸素療法の患者が電源を確保するため、公民館に避難している。
- 知事：明日はどのような体制でいくのか？
- 危機管理監：被害状況の収集と生命に関わる事柄のサポートを行うために、明日は午前9時から第3回本部会議を開催したい。
- 知事：点検の体制はどうなっている？土木部は？
- 土木部長：出先事務所において明日の午前8時から点検を始める。本庁ではテックフォースの打ち合わせを行う。
- 知事：8時は遅くないか？もう少し早く来れないか？
- 土木部長：了解。
- 知事：チェックしなければならないところは早めに行くこと。今夜やることは？
- 企業局長：通電してから確認する。
- 企画部長：空港については全便欠航。空港も閉鎖になっている。エア・カナダは機内から出られない状況となっている。
- 副知事：停電していると空港は使えないだろ。
- 企画部長：停電によるものが主ではないが、確認する。
住友金属についてはやはり火災が発生している。津波により確認ができない状況である。
- 知事：連絡がつかない市町村はどうなっている？
- 情報班長：NTTも防災電話も通じず詳細が確認できない。
- 知事：対策本部未設置では間が抜けている。連絡が取れない旨記載すること。
- 知事：もう少し詳しい資料が必要だな。
- 東京電力：今日23時現在、県内の停電は73万5千件発生している。
- 知事：夜間は復旧作業できないのか？
- 東京電力：鋭意復旧作業を行っている。
- 知事：今後の見通しは？
- 東京電力：現状ではたっていない。

- 保健福祉部長：停電していない市町村は？
- 東京電力：本部に確認してみないとわからない。
- 企業局長：県西では復旧している市町村もある模様。
- 副知事：災害物資の要望について、桜川は4, 700と多いが、分量は大丈夫なのか？
- 対策班長：実際には市町村と相談しつつ支援している。
- 知事：なぜ桜川が最初なんだ？
- 対策班長：県の備蓄倉庫から近いため。
- 総務部長：県民が不安に感じて県庁に50名、水戸合同庁舎に100名、常陸太田合同庁舎に十数名来ているため、毛布を貸与して個室を提供したところ。
- 知事：どこにいるの？
- 総務部長：県庁では入札室を開放している。
- 企業局長：福利厚生棟は？
- 総務部長：天井落下の可能性があるので、難しい。
- 知事：何人いるのか確認しておくこと。
- 総務部長：了解。
- 生活環境部長：発電用の油は手配したがまだ不安なところがある。軽油はガソリンスタンドでも手配可。
- 企画部長：鹿島セントラルホテルでは宿泊客等200名が帰宅できなくなったため、おにぎりを配布し、毛布の提供を市と調整しているところ。